

# 富里市認知症初期集中支援チーム

からのお知らせ

2030年、65歳以上の7人に1人が認知症になるとと言われています。  
認知症は誰もがなり得る可能性があります。



変化はゆっくりと現れることが多いので、  
1年前の状態と比べてチェックしてみましょう

- ものをなくしてしまうことが多くなり、いつも探し物をしている
- 財布や通帳など大事なものをなくすことがある
- 曜日や日付を何度も確認しないと忘れてしまう
- 料理の味が変わったと家族に言われた
- 薬の飲み忘れや、飲んだかどうか分からなくなることがある
- リモコンや洗濯機などの家電製品の操作が上手くできない
- いらいらして怒りっぽくなったり
- 一人でいるのが不安になったり、外出するのがおっくうになった
- 趣味や好きなテレビ番組を楽しめなくなったり

京都府医師会・認知症疾患医療センター監修 認知症？「気づいて相談！」チェックシートより抜粋



ひとつでも思い当たる方はまずご相談を！



原因によっては、**治療により回復する可能性**があります。  
**適切な対応**により、進行を遅らせ 症状を抑えられる可能性があります。  
**早期発見・早期対応が大切**です。

富里市認知症初期集中支援チーム  
富里市七栄653-73（龍岡ケアセンター内）  
TEL：0476-37-5568

